

# 海軍公報

(部内限) 第二千六百七十八號

海軍大臣官房

昭和十二年八月二日(月)

## ○通牒

軍務一機密第三二八號

昭和十二年七月三十一日

海軍省軍務局長  
海軍省人事局長

各艦隊參謀長  
各鎮守府參謀長

艦隊司令部附兼務者ニ關スル件申進

昭和十二年内令第三百九十七號ニ依リ艦隊司令部附兼務ト爲リタル者ノ乘艦ハ法令ヲ以テ一括指定シ履歴記註ニ關シテハ各員辭令、乘艦指定等ノ發布セラザルモノト同様ニ記註ノコトニ取計相成度

經契第三號ノ三三九ノ二

昭和十二年六月二十八日

海軍省經理局長

關係各廳長殿

海軍公報(部内限) 第二千六百七十八號

昭和十二年八月二日

六六三

海軍航空機用鋼片鋼棒(角材、丸棒)  
購買合併契約更改ノ件通牒

首題ノ件ニ關シ左ノ通日本特殊鋼株式會社、國產工業株式會社、株式會社大同電氣製鋼所ト締結セル契約更改致シ候條左記ニ依リ處理相成度

### 記

更改契約書

海軍省經理局長村上春一ハ昭和十二年四月一日附日本特殊鋼株式會社取締役社長大河原榮之助、株式會社大同電氣製鋼所取締役社長下出義雄、國產工業株式會社(安來製鋼所)取締役小平浪平トノ間ニ締結セル海軍航空機用鋼片鋼棒(角材、丸棒)ノ供給契約ニ付更改スルコト左ノ如シ

一、主文中昭和十二年四月一日ヨリ同十二年六月末日迄トアルヲ昭和十二年四月一日ヨリ同十二年十一月末日迄ニ改ム

一、第一條中昭和十二年四月一日以降昭和十二年六月

末日ニ至ル間トアルヲ昭和十二年十一月末日迄ニ  
改ム

右更改ヲ證スル爲本書式通ヲ作り各自記名捺印シテ各  
共壹通ヲ保有ス

昭和十二年六月二十八日

海軍省經理局長 村上 春 一

東京市大森區大森一丁目六千四百七十五番地

日本特殊鋼株式會社

取締役社長 大河原 榮之助

名古屋市南區東築地三十一番地

株式會社大同電氣製鋼所

取締役社長 下出 義 雄

東京市麴町區丸ノ内二丁目二十番地

株式會社日立製作所

取締役社長 小 平 浪 平

○ 辭 令

海軍技術會議議員海軍少佐 岡 友三郎

海軍航空本部技術會議議員ヲ命ス(海軍省)

海軍大尉 大崎 秀海(春 雨)

驅逐艦春雨審議委員ヲ命ス(海軍艦政本部)

兼總務部第三課勤務ヲ命ス

海軍少佐 關 山 齊

主トシテ總務部第三課ニ於テ服務スヘシ

同 根 來 茂 樹

兼技術部第二課勤務ヲ命ス

主トシテ技術部第二課ニ於テ服務スヘシ(以上二十八年八月二日)

海軍航空本部)

軍令部出仕海軍大尉 井上 三郎

(各通) 同 同 久保田政太郎

同 同 市末崎 秀丸

第四部第十一課勤務ヲ命ス(軍令部)

軍令部出仕海軍大尉 三品 伊織

第四部第十一課勤務ヲ命ス(海軍省)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更

第二十三驅逐隊司令ハ去七月十八日司令驅逐艦ヲ望月  
ヨリ菊月ニ變更、同三十一日菊月ヨリ望月ニ復歸セリ

○司令潜水艦變更

第二十潜水隊司令ハ去七月三十一日司令潜水艦ヲ伊號  
第七十三潜水艦ヨリ伊號第七十二潜水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先

第二十九驅逐隊（疾風、追風）宛

自今

基隆郵便局氣付

第二十潜水隊（伊七一、伊七二、伊七三）宛

八月 八、日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

第二十潜水隊（伊七二）宛

八月 九 日以後到達見込ノモノハ

伊號第七十三潜水艦宛  
三菱重工業株式會社神戸造船所内

八月 九 日以後到達見込ノモノハ

伊號第七十一潜水艦宛  
神戸海軍監督官事務所内

八月 九 日以後到達見込ノモノハ 吳

第十一掃海隊（掃一六、掃一四、掃一五、掃一三、  
掃一七、掃一八）宛

自今

佐世保郵便局氣付

軍艦白鷹宛

自今

佐世保郵便局氣付（軍事郵便）

特務艦問宮、鶴見宛

自今

佐世保郵便局氣付

特務艦鳴戸宛

當分ノ間

吳

海軍公報（部内限）第二千六百七十八號 昭和十二年八月二日

○ 艦船所在

指印ハニホフ  
定ヲ要セズ

○八月二日午前十時調

【横須賀】 對馬▲大鯨、島海、愛宕、那珂▲、阿武隈、

沖島▲、神威、▽山城

沖風▲、峯風▲、▽島風▲、沙風▲、灘風▲、

羽風▲、秋風、▽響、雷▲、電▲、▽太刀風

伊七

富士▲、尻矢、洲崎

(鈴谷)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】

嚴島

夕風

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、呂五八、

呂五九▲、▽伊二四、伊二三

【石川島】

(鳩)▲

横濱

(雁)▲

浦賀

(涼風)▲

館山

澤風▲

大泊

【大湊】

帆風▲

矢矧、韓崎▲、比叡▲、最上▲、球磨、▽扶桑、

青葉、衣笠、伊勢、大井、白鷹

夕顔、矢風

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲

呂二八▲、伊五一、伊五二、伊五五▲

▽伊二二、伊二一、▽呂三三、呂三四、

▽伊五三、伊五四、▽伊五八、伊五六、

伊五七、▽伊七二、伊七三、伊七一

雌、鷲

石廊、室戸、▽朝日、攝津、鳴戸

(蒼龍)▲、(千歳)▲、(熊野)▲

古鷹▲

【大阪】

(滿潮)▲、(山雲)▲

神戶

(荒潮)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

相生

能登呂▲

因島

薄▲、葛

【江田内】

平戸、淺間

佐伯

陸奥、長門、日向、▽霧島、榛名、▽五十鈴、

龍驤、鳳翔

陸月、卯月、彌生、如月、▽山風、海風、江風

伊二、伊一、伊三、▽伊六、伊四、伊五

吾妻

白雲▲、東雲▲、叢雲▲、薄雲▲

呂六四

鴻、隼、鴨、鶴

(春雨)▲、(大潮)▲

赤城▲、加古、長良、妙高▲、▽金剛、▽常磐、

多摩、▽由良、名取、鬼怒、▽川内、▽神通、

▽迅鯨、▽加賀

梨▲、竹▲、樞▲、桃▲、柳▲、檜▲、葦▲、▽菱▲、

▽蓬▲、▽夕風▲、朝風▲、▽曉▲、▽秋霧、

五月雨、▽時雨、白露、有明、夕暮、▽初霜、

子日、若葉、初春、▽文月、皁月、水無月、

海軍公報(部内限) 第二千六百七十八號 昭和十二年八月二日

長月、△天霧、朝霧、夕霧  
 呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、  
 呂六一、呂六二、呂六八、呂六三、  
 呂六七、呂六五、呂六六、伊六〇、伊六五、  
 掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四  
 千島、初雁、友鶴  
 敷島▲、野島、知床、間宮  
 (朝潮)▲、(夏雲)▲、(伊七四)▲  
 高雄、摩耶、△足柄、羽黒、那智  
 寺島水道  
 長江▲、三隈▲、眞鶴▲  
 古江▲、眞鶴▲、佐多▲  
 鹿兒島▲、北上▲、嗟峨▲  
 馬公▲、柳風▲  
 鎮海▲、柿▲  
 釜山港外▲、萩▲、朝顔▲  
 塘沽▲、葵、劉、龍田  
 大沽▲、芙蓉、堅田  
 青島▲、芙蓉、堅田  
 上海▲、芙蓉、堅田  
 南島▲、梅、蓮  
 燕湖▲、鳥羽  
 九江▲、熱海  
 漢口▲、八重山  
 長沙▲、栗  
 馬尾▲、旗風

【厦門】夕張  
 吳竹  
 汕頭▲、春風  
 廣東▲、早苗  
 作業地▲、駒橋、勝力、△木會、長鯨  
 初風、野風、波風、沼風、△疾風、追風、  
 磯波、浦波、敷波、楡  
 【航海中】  
 磐手、八雲 (七月二十三日「ヂンチ」發「イスタ  
 ブンル」)  
 膠州 (七月二十七日「ボナベ」發「サイパン」)  
 二見 (七月二十八日宜昌發「漢口」)  
 伊六八、伊六九、伊七〇、伊六一、伊六二、  
 伊六四、伊六七、伊六六 (七月二十九日佐伯發  
 寺島水道)  
 鶴見 (七月二十九日寺島水道發「佐世保」)  
 早鞆 (七月三十日徳山發「佐世保」)  
 隱戸 (七月三十日「オ」發「徳山」)  
 安宅 (七月三十一日吳發「上海」)  
 春日 (七月三十一日大阪發「横須賀」)  
 若竹 (七月三十一日馬公發「馬尾」)  
 掃一六、掃一四、掃一三、掃一五、掃一七、掃一八 (七月  
 三十一日吳發「佐世保」)  
 襟裳 (七月三十一日吳發「大湊」)  
 保津 (一日宜昌發「漢口」)  
 淀 (一日大沽發「旅順」)  
 比良 (一日京薩發「漢口」)  
 藤 (一日吳發「因島」)

(辭令公報添)

# 海軍公報

(部内限) 第二千六百七十九號

海軍大臣官房

昭和十二年八月三日(火)

## ○令 達

官房機密第二八八〇號 昭和十二年官房第二八八〇号ノ旨ニテ本号ヲ廢止  
 第一防備隊ノ給與及其ノ他ノ經費支拂ハ白鷹主計長ヲシテ掌理セシム

昭和十二年七月三十一日

海軍大臣

## ○辭 令

海軍警査 荻山勘三郎  
 上海へ出張ヲ命ス(註) 海軍省

## ○雜 款

○旗艦指定  
 第九戰隊司令官ハ本月一日旗艦ヲ妙高ニ指定セリ

## ○將旗掲揚

第三水雷戰隊司令官ハ本月一日將旗ヲ夕月ニ掲揚セリ

## ○特務艦襟裳行動豫定

地名	着	發
吳	八月二日	七月二十九日
大 湊	八月八日	八月三日
ロバツカ	八月十四日	八月十一日
オハ	八月二十四日	八月十六日
徳 山	八月二十六日	八月二十六日
袋 内	八月二十七日	八月二十七日
吳		

## ○郵便物發送先

第十二戰隊司令部、軍艦沖島、神威宛  
 當分ノ間

佐 世 保

## ○特務艦襟裳宛

八月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ 徳 山  
 其ノ後ハ 吳

## ○訂正

(又)

海軍公報（部内限）第二千六百七十九號  
昭和十二年八月三日

六七〇

七月十四日號外經契第三號ノ八四四別表中東洋製綱株式會社ノ第六號上等鋼索ノ欄ヲ左記ノ通訂正ス  
記

第六號特別鋼索			第六號上等鋼索		
參〇	貳八	貳六	參六	參四	參貳
壹九六七	壹七貳四	壹四九七	貳參七九	貳壹壹八	貳〇八壹

○艦船所在

▲印ハ「ハ」ホ「フ」  
指定ヲ要セズ

○八月三日午前十時調

【横須賀】

對馬▲大鯨、島海、愛宕、那珂▲阿武隈、

沖島▲神威、▲山城

羽風▲秋風、伊響、雷▲電▲、伊太刀風

伊七 富士▲、尻矢、洲崎

（鈴谷）▲（劍崎）▲（高崎）▲

【長浦】

夕風 呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、呂五八、

呂五九▲、伊二四、伊二三

【石川島】

（鳩）▲

【横濱】

（雁）▲

【浦賀】

（涼風）▲

【館山】

（澤風）▲

【大湊】

（帆風）▲

【吳】

（大泊、襟裳）

矢矧、韓崎▲、比叡▲、最上▲、球磨、▽扶桑、

青葉、衣笠、伊勢、大井、白鷹

夕顔、矢風

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲、

呂二八▲、伊五一、伊五二、伊五五▲、

伊二二、伊二一、呂三三、呂三四、

伊五三、伊五四、伊五八、伊五六、

伊五七、伊七二、伊七三、伊七一

【大阪】

（蒼龍）▲（千歳）▲（熊野）▲

（滿潮）▲（山雲）▲

（荒潮）▲（伊八）▲（伊七五）▲

（能登呂）▲

（因島）▲薄▲、葛、藤

（江田内）▲平戸、淺間

（佐伯）▲陸奥、長門、日向、▽霧島、榛名、▽五十鈴

（舞鶴）▲吾妻▲

（白雲）▲東雲▲叢雲▲薄雲▲

（呂六四）▲

（春雨）▲（大潮）▲

（佐世保）▲赤城▲、加古、長良、▽妙高、▽金剛、▽常磐、

多摩、▽由良、名取、鬼怒、▽川内、▽神通、

▽迅鯨、▽加賀

梨▲竹▲、樞▲、桃▲、柳▲、檜▲、菫▲、▽麥▲

菱▲、蓬▲、▽夕風▲、朝風▲、▽曉▲、謎▲、狹霧▲

▽夕立、村雨、五月雨、▽時雨、白霧、有明、

▽夕暮、▽初霜、子日、若葉、初春、▽文月、

▽鼻月、水無月、長月、▽天霧、朝霧、夕霧、

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、

呂六一、呂六二、呂六八、呂六三、

海軍公報（部内限）第二千六百七十九號

昭和十二年八月三日

六七一



【漢口】 栗八重山	【九江湖】 熱海	【燕京】 梅運	【上海】 出雲、堅田	【青島】 芙蓉	【大沽沖】 葵、刈萱、龍田	【塘沽】 葵、萩、朝顔	【旅順】 荻	【釜山港外】 萩	【鎮海】 朝風	【馬公】 朝風	【古江】 北上	【長崎】 三隈	【寺島水道】 高雄、摩耶、足柄、羽黒、那智	【敷島】 野島、知床、間宮、鶴見	【千島】 初雁、友鶴	【掃六】 掃一、掃二、掃三、掃四	【掃五】 掃一、掃二、掃三、掃四	【掃四】 掃一、掃二、掃三、掃四	【掃三】 掃一、掃二、掃三、掃四	【掃二】 掃一、掃二、掃三、掃四	【掃一】 掃一、掃二、掃三、掃四	【呂六八】 伊六八、伊六九、伊七〇、伊六一、伊六二、伊六四、伊六七、伊六六、伊六五	【呂六五】 伊六五、伊六六、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六四、伊六七、伊六六、伊六五	【呂六六】 伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊六一、伊六二、伊六四、伊六七、伊六六、伊六五	【呂六七】 伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊六一、伊六二、伊六四、伊六七、伊六六、伊六五
【航海中】 磐手、八雲 (七月二十三日「チンチ」發「イスタシブル」)	膠州 (七月二十七日「ボナベ」發「サイパン」)	二見 (七月二十八日宜昌發「漢口」)	早瀬 (七月三十日德山發「佐世保」)	隱戸 (七月三十日「オハ」發「徳山」)	安宅 (七月三十一日吳發「上海」)	春日 (七月三十一日大阪發「横須賀」)	保津 (一日宜昌發「漢口」)	比良 (一日重慶發「漢口」)	龍驤、鳳翔、陸月、彌生、如月 (二日佐伯發「佐世保」)	夕月、菊月、三月月、望月 (二日佐世保發「古江」)	【汕頭】 松風、春風	【廣東】 早苗	【作業地】 駒橋、勝力、木曾、長鯨、嚴島	【厦門】 夕張	【馬尾】 若竹、旗風	【長沙】 勢多	【神風】 野風、波風、沼風、疾風、追風	【初雪】 白雲、吹雪、朧、潮、綾波、磯波、浦波、敷波、楡							

(辭令公報添)

# 海軍公報

(部内限) 第二千六百八十號

昭和十二年八月四日(水)

## 海軍大臣官房

### ○令 達

官房機密第二九一九號

昭和十二年八月二日

昭和十二年度北支事件費ヲ以テ經費ヲ支辨スルニ各都府支庁ノ通指定シ昭和十二年七月七日ヨリ之ヲ適用ス

經費整理區分ハ海軍省經理局長ヲシテ通牒セシム

昭和十二年八月二日

海 軍 大 臣

- 一 特設鎮守府特別陸戰隊、特設航空隊、木更津海軍航空隊、鹿屋海軍航空隊
- 二 前號以外ノ關係各廳

官房第四〇五六號

特設聯合航空隊司令官及特設聯合航空隊參謀又ハ同司令部附ニシテ指揮、操縦若ハ機上作業、航空機ノ整備、修補等ノ爲隨時航空機ニ搭乘ヲ要スル配置ニ在ルモノニハ航空加俸支給規則ニ依リ同規則第一表月額乙ノ航空加俸ヲ支給ス

### ○通 牒

官房機密第三號ノ二

昭和十二年八月二日

海軍省經理局長

關係各支出官  
資金前渡官吏 殿

昭和十二年度北支事件費整理區分ノ件通牒  
官房機密第二九一九號ニ依ル昭和十二年度北支事件費整理區分左ノ通定メラレ候

- 一 北支事件費支辨ノコトニ指定セラレタル各部ニ於テ要スル經費中次號ニ掲グルモノハ北支事件費支辨

海軍公報(部内限) 第二千六百八十號 昭和十二年八月四日

六七三

トシ共ノ他ハ經常費支辨トス  
 二 北支事件費支辨ノ經費ハ左ノ區分ニ依ル  
 イ 雜給及雜費  
 (一) 特設鎮守府特別陸戰隊、特設航空隊、特設聯合航空隊司令部、木更津海軍航空隊及鹿屋海軍航空隊勤務者(殘留隊ニ屬スル者ヲ除ク)ノ移動ニ要スル旅費  
 (二) 特命ニ依ル出張旅費  
 ロ 衣糧費  
 特命ニ依ル被服費  
 ハ 造船造兵及修理費  
 特命ニ依ル分  
 ニ 患者費  
 特命ニ依ル療用品費及藥劑費  
 ホ 艦營費  
 特命ニ依ル艦營需品、燃料及保管運搬費  
 ( 營繕費  
 特命ニ依ル分

○ 雜 款

○特務艦室戶行動豫定  
 地 名 着 發  
 吳 須 賀 八月五日 八月三日  
 橫 須 賀 八月九日 八月七日  
 吳 須 賀 八月九日 八月七日  
 佐 世 保 八月十二日 八月十一日  
 作 業 地 八月十六日 八月十四日

○郵便物發送先  
 第三水雷戰隊司令部宛 自 今 佐世保鎮守府副官氣付  
 第二十一航空隊司令部宛 八月六日迄ニ到達見込ノモノハ 吳海軍航空隊氣付  
 其ノ後ハ 特務艦鳴戸内  
 特務艦室戶宛 八月六日迄ニ到達見込ノモノハ 橫 須 賀  
 同 八月十日迄ニ 同 吳 須 賀  
 同 八月十三日迄ニ 同 佐 世 保  
 同 八月十八日迄ニ 同 佐世保郵便局氣付  
 其ノ後ハ追テ通知ス

○ 艦船所在

指▲印▲ハ▲ホ▲フ  
定▲ヲ▲要▲セ▲ズ

○ 八月四日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、大鯨、鳥海、愛宕、那珂▲、阿武隈、  
沖島▲、神威、▷山城、春日

沖風▲、峯風▲、□島風▲、沙風▲、灘風▲、  
羽風▲、秋風、□響、雷▲、電▲、□太刀風

伊七、呂五八  
富士▲、尻矢、洲崎

(鈴谷)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】

夕風  
呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、呂五九▲、  
伊二四、伊二三

【石川島】

(鳩)▲

【横濱】

(雁)▲

【館山】

(濠風)▲

【大湊】

帆風▲

【函館】

大泊▲

【吳】

矢矧、韓崎▲、比叡▲、最上▲、球磨、▷扶桑、  
青葉、衣笠、伊勢、大井

夕顔  
呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲、  
呂二八▲、伊五一、伊五二、伊五五▲、  
伊二二、伊二一、□呂三三、呂三四、  
伊五三、伊五四、□伊五八、伊五六、  
伊五七、□伊七二、伊七三、伊七一

雄、鷲

石廊、▷朝日、鳴戸

(蒼龍)▲、(千歳)▲、(熊野)▲

【大阪】  
古鷹▲

(滿潮)▲、(山雲)▲

【神戸】  
伊六三▲、伊五九▲

(荒潮)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲  
能登呂▲

【相生】  
能登呂▲

【因島】  
薄▲、葛、藤

【江田内】  
平戸、淺間

【佐伯】  
陸奥、長門、日向、▷霧島、榛名、▷五十鈴  
山風、海風、江風、矢風  
伊二、伊一、伊三、□伊六、伊四、伊五

【舞鶴】

吾妻▲  
白雲▲、東雲▲、叢雲▲、薄雲▲

鴻、隼、鴨、鶴

(春雨)▲、(大潮)▲

【佐世保】

赤城▲、加古、長良、▷妙高、▷金剛、▷常磐、  
多摩、▷川内、▷龍驤、鳳翔、▷迅鯨、▷加賀

梨▲、竹▲、榎▲、桃▲、柳▲、檜▲、董▲、▷菱▲、  
蓬▲、▷夕風▲、朝風▲、□睦月、卯月、  
彌生、如月、▷夕月、□望月、菊月、三月月、

夕立、村雨、五月雨、□時雨、白露、有明、  
夕暮、□初霜、子日、若葉、初春、□文月、  
卓月、水無月、長月

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、  
呂六一、呂六二、□呂六八、呂六三、

海軍公報(部内限) 第二千六百八十號

昭和十二年八月四日

六七五

【寺島水道】 戸高雄、摩耶、戸足柄、羽黒、那智、戸神通、  
 戸山良、名取、鬼怒、戸天霧、朝霧、夕霧、  
 長江 三隈、真鶴、嵯峨、  
 古江 朝風、吳竹、  
 馬公 柿、  
 鏡海 葦、  
 旅順 淀、  
 塘沽 菊、萩、  
 大沽 葵、  
 青島 天龍、龍田、  
 上海 芙蓉、堅田、  
 南 逆、  
 燕 梅、  
 九 熱海、  
 漢口 八重山、保津、  
 呂六六、呂六五、呂六六、伊六〇、  
 伊六八、伊六九、伊七〇、伊六一、  
 伊六二、伊六四、伊六七、伊六六、伊六五、  
 伊六六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四、  
 掃一六、掃一四、掃二三、掃一五、掃一七、掃一八、  
 千鳥、初雁、友鶴、  
 敷島、知床、間宮、鶴見、  
 (朝潮) (夏雲) (伊七四)

【航海中】  
 八雲 (七月二十三日)「デブチ」發「イスタ  
 磐手、  
 膠州 (七月二十七日)「ボナベ」發「サイバン」( )  
 早鞆 (七月三十日)「徳山」發「佐世保」( )  
 隱戸 (七月三十日)「オハ」發「徳山」( )  
 安宅 (七月三十一日)「吳發」上海( )  
 比良 (一日)重慶發「漢口」( )  
 北上、佐多 (三日)古江發「基隆」( )  
 白鷹 (三日)吳發「佐世保」( )  
 朝顔、刈萱 (三日)大沽發「旅順」( )  
 呂六四 (三日)舞鶴發「佐世保」( )  
 室戸 (三日)吳發「横須賀」( )  
 二見 (四日)漢口發「南京」( )  
 長沙 勢多、  
 馬尾 若竹、旗風、  
 厦門 夕張、  
 汕頭 松風、春風、  
 廣東 早苗、  
 作業地 駒橋、勝力、戸木曾、長鯨、巖島、  
 野島、磯波、浦波、吹雪、野風、波風、沼風、戸疾風、追風、  
 磯波、浦波、敷波、戸曉、漣、狹霧、楡、  
 襟裳

(號外四頁)

海軍公報(部内限)號外

○通牒

昭和十二年八月四日(水)

海軍大臣官房

軍需機密燃第一〇三號

昭和十二年四月一日

海軍省軍需局長

關係各廳長殿

燃料原料單價ノ件通牒

燃料經理規程第二十一條ニ依ル昭和十二年度燃料原料單價ヲ左記ノ通定ム

記

料 原	區 分	品 種	單 價	備 考
油	煉	粉		各軍需部、軍需支庫、要港部及徳山支部等ノ在庫品
泥	粉	炭		
	炭			
			一〇〇〇〇	
			三〇〇〇	
			二五〇〇	

備考 金額ハ各壹匁ノ單價ヲ示ス

海軍公報(部内限)號外

1912

海軍公報（部内限）號外

軍需機密燃第一〇三號ノ二

昭和十二年四月一日

關係各廳長殿

燃料單價ノ件通牒

燃料經理規程第二十一條ニ依ル昭和十二年度燃料單價ヲ左記ノ通定ム

海軍省軍需局長

記

品	種	簡	所	品	種	簡	所
海軍煉炭	第一種煉炭	二七、五〇	軍需部	海軍煉炭	第一種煉炭	二七、五〇	軍需部
	第二種煉炭	三三、〇〇	軍需部		第二種煉炭	三三、〇〇	軍需部
	第一種塊炭	二七、八九〇	軍需部		第一種塊炭	二七、八九〇	軍需部
	第二種塊炭	一七、〇四〇	軍需部		第二種塊炭	一七、〇四〇	軍需部
	第三種塊炭	一五、〇四〇	軍需部		第三種塊炭	一五、〇四〇	軍需部
重油		四三、八〇〇	軍需部	重油		四三、八〇〇	軍需部

航空八七揮發油	〇、三三四	〇、三三四	〇、三三七	—	〇、三三四	〇、三二八	〇、三〇九	〇、三二七	〇、三六三	〇、三三一	〇、三六三
航空八五揮發油	〇、二八四	〇、二八四	〇、二八七	—	〇、二七四	〇、三六八	〇、三六九	〇、三七七	〇、三三三	〇、三八一	〇、三三三
航空七〇揮發油	〇、二四四	〇、二四四	〇、二四七	—	〇、二四四	〇、三三八	〇、三三九	〇、三三七	〇、三八三	〇、三四一	〇、三八三
航空原料揮發油	〇、二四四	〇、二四四	〇、二四七	—	〇、二四四	〇、三三八	〇、三三九	〇、三三七	〇、三八三	〇、三四一	〇、三八三
一號ベンゾール	〇、一九六	〇、一九六	〇、二〇三	—	〇、二八九	〇、一九〇	〇、一八四	〇、一八六	〇、三三三	〇、一九六	〇、三三三
二號ベンゾール	〇、一九九	〇、一九九	〇、二〇五	—	〇、一九三	〇、一九三	〇、一八七	〇、一八九	〇、三三五	〇、一九九	〇、三三五
一號普通揮發油	〇、一八四	〇、一八四	〇、一八七	—	〇、一七四	〇、一七六	〇、一六九	〇、一七七	〇、三三三	〇、一八一	〇、三三三
二號普通揮發油	〇、一九四	〇、一九四	〇、一九七	—	〇、一八四	〇、一八八	〇、一七九	〇、一八七	〇、三三三	〇、一九一	〇、三三三
二號石油	〇、一六四	〇、一六四	〇、一六六	—	〇、一五三	〇、一五八	〇、一四九	〇、一五六	〇、二六九	〇、一五九	〇、一六九
輕油	〇、一五三	〇、一五三	〇、一五九	—	〇、一四三	〇、一四七	〇、一三九	〇、一四六	〇、一九九	〇、一四九	〇、一五九
アルコール	〇、三九一	〇、三九三	—	—	〇、三〇二	〇、三二一	〇、三三五	〇、三〇七	—	—	—
エチルフルード	一三、九五〇	—	—	—	—	—	三七、〇〇〇	一三、九五〇	—	—	—

備考

一、大島軍需支庫及各海軍燃料貯藏場ニ於テ保管スル燃料ノ單價ハ所屬軍需部、軍需支庫又ハ要港部ノ單價ニ據ル

海軍公報 (部内限) 號外



1914

海軍公報(部内限) 號外

四

二、本年度ニ於ケル燃料繰替供給單價ハ左記ニ據ル

イ、「ボルネオ」重油 壹匁ニ付 五三圓トス(但シ旅順ハ五八圓四〇錢トス)

ロ、其他 本表單價

三、繰替供給ノ際運搬船ヨリ直接供給シタル場合ニハ陸揚費相當額ヲ控除スルモノトス

四、金額ハ各種石炭及重油ハ壹匁、其他ハ壹立ノ單價ヲ示ス

1915

(限 内 部)

# 海軍公報

(部内限) 第二千六百八十一號

海軍大臣官房

昭和十二年八月五日(木)

## ○ 辭 令

海軍航空本部航空事故研究調査會主務委員ヲ命ス(免)  
海軍航空本部  
海軍中佐 前田 孝成

## ○ 雜 款

○司令水雷艇指定  
第十一水雷隊司令ハ本月二日司令水雷艇ヲ唯ニ指定セリ

○特務艦洲埼行動豫定

地名	着	發
横須賀	八月十二日	八月五日
徳山	八月二十三日	八月十六日
横須賀	八月二十九日	八月二十六日
大湊	九月五日	九月二日
オハ	九月十二日	九月七日

徳山	二十三日	二十六日
横須賀	二十九日	九月九日
サイパン	十月十六日	十月十八日
トラツク	二十一日	二十三日
ボナベ	二十五日	二十八日
横須賀	十一月八日	

## ○郵便物發送先

聯合艦隊司令部、第一艦隊司令部、軍艦陸奥、長門、日向、第三戰隊司令部、軍艦霧島、榛名、第一潜水隊司令部、軍艦五十鈴、第八潜水隊(伊六、伊五、伊四)、第七潜水隊(伊二、伊一、伊三)、及軍艦大井、嚴島、第二十四驅逐隊(山風、海風、江風)、特務艦攝津、驅逐艦矢風宛

八月七日迄ニ到達見込ノモノハ 大分縣佐伯 其ノ後ハ 佐世保

水雷艇鳩宛  
八月六日迄ニ到達見込ノモノハ 東京市京橋區佃島 石川島造船所内 其ノ後ハ 吳

海軍公報(部内限) 第二千六百八十一號

昭和十二年八月五日

六七七

1916

海軍公報(部内限) 第二千六百八十一號 昭和十二年八月五日

六七八

特務艦洲崎宛

八月二十五日迄ニ到達見迄ノモノハ	徳山
九月一日迄ニ	横須賀
同 六日迄ニ	大湊
同 二十五日迄ニ	徳山
其ノ後ハ	横須賀

○事務所設置  
 自今第十八潜水隊(伊五三潜、伊五四潜)事務室ヲ海軍潜水學校學生舎ニ設置セリ(電話潜校交換學生舎呼出)

○艦船所在

指印ハハホフ  
定ヲ要セズ

○八月五日午前十時調

【横須賀】

對馬▲大鯨、鳥海、愛宕、那珂▲、阿武隈▲

▷山城、春日

沖風▲、峯風▲、伊島風▲、汐風▲、灘風▲、  
羽風▲、秋風▲、伊響▲、雷▲、電▲、伊太刀風▲

伊七、呂五八▲

富士▲、尻矢

(鈴谷)▲(劍埼)▲(高崎)▲

【長浦】

夕風▲  
呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、呂五九▲

伊二四、伊二三

【石川島】

(鳩)▲

【横濱】

(雁)▲

【浦賀】

(涼風)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

帆風▲

【函館】

大泊▲

【吳】

矢矧、韓崎▲、比叡▲、最上▲、球磨、▷扶桑、  
青葉、衣笠、伊勢、大井

夕顔

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲

呂二八▲、伊五一、伊五二、伊五五▲

伊二二、伊二一、呂三三、呂三四、

伊五三、伊五四、伊五八、伊五六、

伊五七、伊七二、伊七三、伊七一

【大阪】

雄、鷲  
石廊、▷朝日  
(蒼龍)▲(千歳)▲(熊野)▲

【神戸】

(滿潮)▲(山雲)▲  
伊六三、伊五九

【相生】

(荒潮)▲(伊八)▲(伊七五)▲  
能登呂▲

【因島】

薄▲、葛、藤

【江田内】

平戸、淺間

【廣】

鳴戸

【佐伯】

陸奥、長門、日向、▷霧島、榛名、▷五十鈴

【舞鶴】

攝津  
吾妻▲

【舞鶴】

白雲▲、東雲▲、叢雲▲、薄雲▲

【舞鶴】

鴻、隼、鶴

【舞鶴】

(春雨)▲(大潮)▲

【佐世保】

赤城▲、加古、長良、▷金剛、▷常磐、  
龍驤、鳳翔、▷迅鯨、▷加賀

【佐世保】

梨▲、竹▲、樞▲、桃▲、柳▲、檜▲、董▲、▷蓼▲、  
菱▲、蓬▲、▷夕風▲、朝風▲、▷陸月、卯月、  
彌生、如月、▷夕月、▷望月、菊月、三日月、  
有明、▷文月、夕暮、皁月、水無月、長月、  
▷臘、曙、潮

【佐世保】

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、  
呂六一、呂六二、呂六四、▷呂六八、呂六三、

海軍公報(部内限)第二千六百八十一號 昭和十二年八月五日

【寺島水道】 口高雄、摩耶、足柄、羽黒、那智、神通、  
 由良、名取、鬼怒、川内、妙高、多摩、  
 夕立、村雨、五月雨、時雨、白露、初霜、  
 子日、若葉、初春、天霧、朝霧、夕霧、  
 三限、眞鶴、鴨、  
 【馬公江崎】 嗟峨、  
 【鎮海】 朝風、吳竹、  
 【釜山】 柿、  
 【旅順】 淀、  
 【塘沽】 朝顔、刈萱、  
 【大沽】 朝顔、  
 【青島】 葵、菊、萩、  
 【上海】 天龍、龍田、  
 【南京】 芙蓉、  
 【燕湖】 山雲、堅田、  
 【九江】 熱海、

【漢口】 八重山、保津、比良、  
 【長沙】 栗、  
 【馬尾】 若竹、旗風、  
 【厦門】 夕張、  
 【汕頭】 松風、春風、  
 【廣東】 早苗、  
 【作樂地】 磐手、八雲、  
 駒橋、勝力、木曾、長鯨、巖島、  
 野風、野風、波風、沼風、疾風、追風、  
 初雪、白雪、吹雪、綾波、磯波、浦波、  
 敷波、曉、漣、狹霧、楡、  
 野島、襟裳、

【航海中】  
 膠州 (七月二十七日「ボナ」發「サイパン」へ)  
 隱戸 (七月三十日「オハ」發「徳山」へ)  
 安宅 (七月三十一日「吳發」上海へ)  
 北上、佐多 (三日古江發「基隆」へ)  
 白鷹 (三日吳發「佐世保」へ)  
 室戸 (三日吳發「横須賀」へ)  
 二見 (四日漢口發「南京」へ)  
 洲島、神威 (四日横須賀發「佐世保」へ)  
 間宮 (五日横須賀發「オハ」へ)  
 (五日佐世保發「寺島水道」へ)

(辭令公報一頁)

# 海軍公報

(部内限) 第二千六百八十二號

昭和十二年八月六日(金)

海軍大臣官房

## ○ 辭 令

懲罰言渡書

第一課勤務ヲ命ス(請海軍省軍務局) 海軍少佐 有馬 高泰

技術部第二課勤務ヲ命ス(請海軍航空本部) 海軍少佐 岡 友三郎

第一部第一課勤務ヲ命ス(請軍令部) 軍令部部員陸軍砲兵中佐 吉田 權八

## ○ 雜 款

○郵便物發送先  
軍艦大井宛

自 今

聯合艦隊第一戰隊ニ同ジ

特務艦鳴戸宛

自 今

佐世保郵便局氣付

## ○ 懲 罰

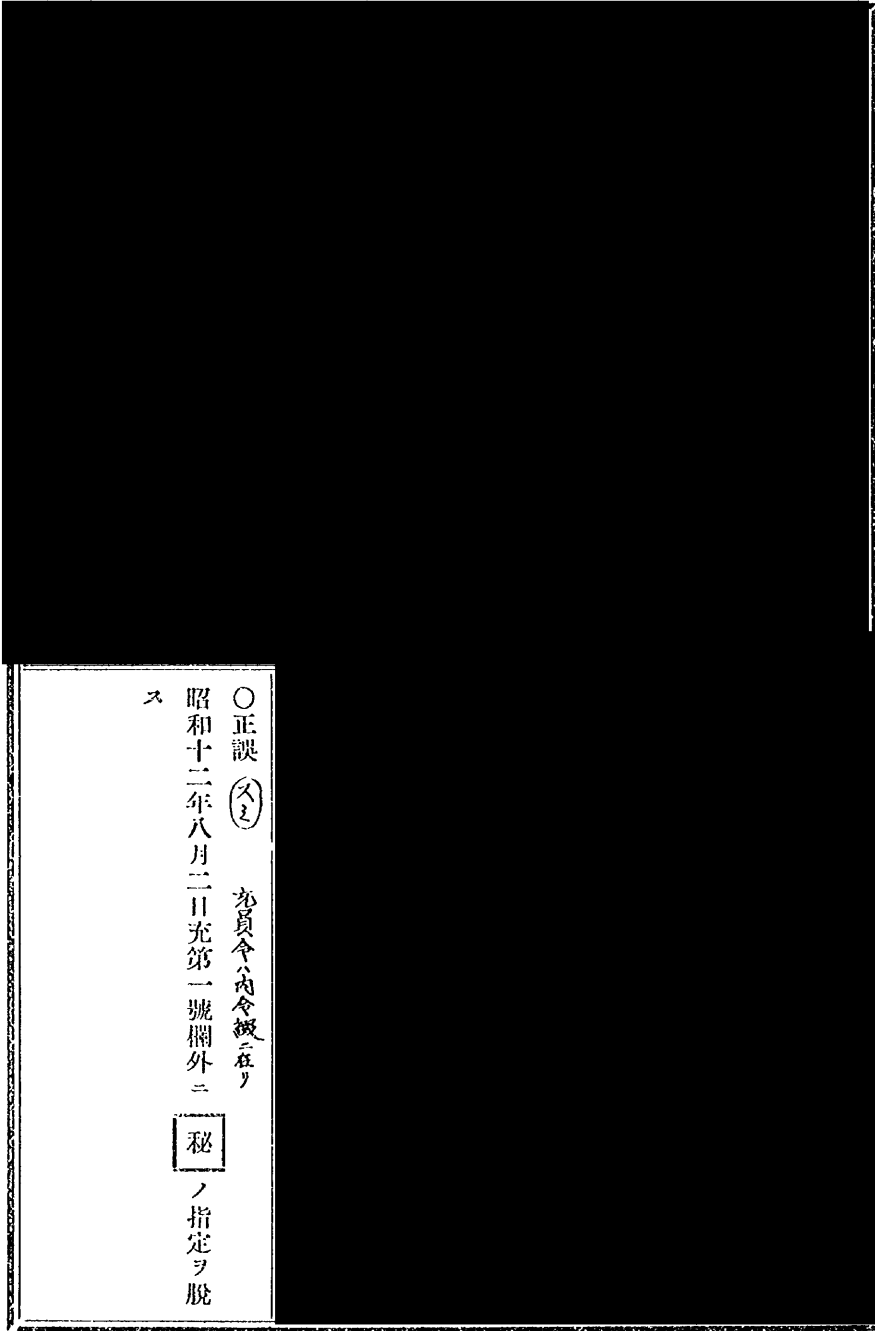
海軍公報(部内限) 第二千六百八十二號 昭和十二年八月六日

六八一

1920

海軍公報(部内限) 第二千六百八十二號 昭和十二年八月六日

六八二



○正誤 (ス) 参員令(内令)被ニ在リ  
昭和十二年八月二日充第一號欄外ニ  
ス  
秘  
ノ指定ヲ脱

○艦船所在

指<sup>△</sup>定<sup>△</sup>ヲ<sup>△</sup>要<sup>△</sup>セ<sup>△</sup>ズ

○八月六日午前十時調

【横須賀】

對馬<sup>△</sup>、大鯨、烏海、愛宕、那珂<sup>△</sup>、阿武隈<sup>△</sup>

▷山城、春日

沖風<sup>△</sup>、峯風<sup>△</sup>、<sup>△</sup>島風<sup>△</sup>、沙風<sup>△</sup>、灘風<sup>△</sup>

羽風<sup>△</sup>、秋風<sup>△</sup>、<sup>△</sup>響<sup>△</sup>、雷<sup>△</sup>、電<sup>△</sup>、<sup>△</sup>太刀風<sup>△</sup>

伊七、呂五八<sup>△</sup>

富士<sup>△</sup>、尻矢、室戸

(鈴谷)<sup>△</sup>、(劍埼)<sup>△</sup>、(高崎)<sup>△</sup>

【長浦】

夕風、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五九<sup>△</sup>

伊二四、伊二三

石川島

(鳩)<sup>△</sup>

横濱

(雁)<sup>△</sup>

浦賀

(涼風)<sup>△</sup>

館山

澤風<sup>△</sup>

大湊

帆風<sup>△</sup>

函館

大泊<sup>△</sup>

【吳】

矢矧、韓崎<sup>△</sup>、比叡<sup>△</sup>、最上<sup>△</sup>、球磨、<sup>△</sup>扶桑、

青葉、衣笠、伊勢

夕顔

呂五一<sup>△</sup>、呂五三<sup>△</sup>、呂二六<sup>△</sup>、呂二七<sup>△</sup>

呂二八<sup>△</sup>、伊五一<sup>△</sup>、伊五二<sup>△</sup>、伊五五<sup>△</sup>

伊二二<sup>△</sup>、伊二一<sup>△</sup>、<sup>△</sup>呂三三<sup>△</sup>、呂三四<sup>△</sup>

伊五三<sup>△</sup>、伊五四<sup>△</sup>、<sup>△</sup>伊五八<sup>△</sup>、伊五六<sup>△</sup>

伊五七<sup>△</sup>、<sup>△</sup>伊七二<sup>△</sup>、伊七三<sup>△</sup>、伊七一<sup>△</sup>

【大阪】

石廊、(蒼龍)<sup>△</sup>、(千歲)<sup>△</sup>、(熊野)<sup>△</sup>

【神戸】

(滿潮)<sup>△</sup>、(山雲)<sup>△</sup>

【相生】

伊六三<sup>△</sup>、伊五九<sup>△</sup>

【因島】

(荒潮)<sup>△</sup>、(伊八)<sup>△</sup>、(伊七五)<sup>△</sup>

【江田内】

能登呂<sup>△</sup>

【廣】

薄<sup>△</sup>、葛、藤

【長濱】

鳴戸、淺間

【佐伯】

朝日、陸奥、長門、日向、<sup>△</sup>霧島、榛名、<sup>△</sup>五十鈴

【舞鶴】

山風、海風、江風、矢風

【佐世保】

伊二、伊一、伊三、<sup>△</sup>伊六、伊四、伊五

【舞鶴】

攝津

【舞鶴】

吾妻<sup>△</sup>

【舞鶴】

白雲<sup>△</sup>、東雲<sup>△</sup>、叢雲<sup>△</sup>、薄雲<sup>△</sup>

【舞鶴】

鴻、集、鵠

【舞鶴】

(春雨)<sup>△</sup>、(天潮)<sup>△</sup>

【佐世保】

赤城<sup>△</sup>、加古、長良、<sup>△</sup>金剛、<sup>△</sup>常磐、

【佐世保】

龍驤、鳳翔、<sup>△</sup>迅鯨、<sup>△</sup>加賀、白鷹、嚴島

【佐世保】

梨、竹、樞、桃、柳、檜、董、<sup>△</sup>蓼、

【佐世保】

菱、蓬、<sup>△</sup>夕風、朝風、<sup>△</sup>睦月、卯月、

【佐世保】

彌生、如月、<sup>△</sup>夕月、<sup>△</sup>望月、<sup>△</sup>菊月、三月月、

【佐世保】

有明、<sup>△</sup>文月、夕暮、草月、水無月、長月、

【佐世保】

臘、曙、潮

【佐世保】

呂三〇<sup>△</sup>、呂三一<sup>△</sup>、呂三二<sup>△</sup>、呂六〇<sup>△</sup>、

【佐世保】

呂六一<sup>△</sup>、呂六二<sup>△</sup>、呂六四<sup>△</sup>、呂六八<sup>△</sup>、呂六三<sup>△</sup>、

海軍公報(部内限) 第二千六百八十二號

昭和十二年八月六日

六八三



【寺島水道】  
 呂六七、呂六五、呂六六、伊六〇、  
 伊六八、伊六九、伊七〇、伊六一、  
 伊六二、伊六四、伊六七、伊六六、伊六五、  
 伊六六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四、  
 伊六六、掃一四、掃二三、掃二五、掃一七、掃一八  
 伊六六、初雁、友鶴、(真鶴)  
 敷島、知床、鶴見  
 (朝潮)▲(夏雲)▲(伊七四)▲  
 摩耶、足柄、羽黑、那智、神通、由良、  
 名取、鬼怒、川内、妙高、多摩  
 夕立、村雨、五月雨、時雨、白露、初霜、  
 子日、若葉、初春、天霧、朝霧、夕霧  
 早靄、間宮  
 三隈▲  
 鴨、嵯峨▲  
 朝風▲  
 北上  
 基隆  
 鎮海  
 釜山  
 旅順  
 淀、梯、荻、朝顔、刈萱  
 塘沽、蔚、萩  
 大沽、龍田  
 青島、龍田  
 上海、芙蓉、堅田  
 南京、梅

【蕪湖】鳥羽  
 【九江】熱海  
 【漢口】八重山、保津、比良  
 【馬尾】若竹、旗風  
 【厦門】夕張  
 【汕頭】松風  
 【廣東】早苗  
 【イスタンブール】磐手、八雲  
 【作業地】駒橋、勝力、木曾、長鯨、高雄、大井  
 神風、野風、波風、沼風、疾風、追風、  
 初雪、白雪、吹雪、綾波、磯波、浦波、  
 敷波、曉、連、狹霧、楡  
 野島、襟裳  
 【航海中】  
 膠州 (七月二十七日)「ボナペ」發「サイパン」へ  
 隠戸 (七月三十一日)「オハ」發「徳山」へ  
 安宅 (七月三十一日)「吳發」上海へ  
 佐多 (三日)古江發「基隆」へ  
 二見 (四日)漢口發「南京」へ  
 沖島、神威 (四日)横須賀發「佐世保」へ  
 勢多 (五日)長沙發「漢口」へ  
 春風 (五日)汕頭發「馬公」へ  
 吳竹 (五日)馬公發「汕頭」へ  
 雄鷹 (五日)吳發「廣島灣」へ  
 洲崎 (五日)横須賀發「オハ」へ

(辭令公報一頁)

1923

部)

内

限

廢止用

# 海軍公報

(部内限)第二千六百八十三號

昭和十二年八月七日(土)

海軍大臣官房

## ○令達

官房機密第二九九七號

昭和十六年軍務第六〇三號

今次事變ノ爲召集中ノ海軍軍人ニシテ支那、滿洲國及其ノ沿海ニ勤務スルモノ竝ニ事變ニ關シ特別任務ニ從事スルモノニ對シ海軍武官任用令第二十三條第一號、同第二號、海軍武官進級令第十八條第一號、同第二號、海軍兵進級規則第十八條第一號、同第二號及海軍豫備員令第二十六條第一號、同第二號、同第二十九條(第二十六條第一號及同第二號ノ準用ニ限ル)ノ規定ヲ適用ス

昭和十二年八月七日

海軍大臣

官房第三〇六號ノ八

吳海軍工廠保管中ノ元軍艦伊勢、特務艦攝津及室戸搭載三〇呎「カッター」ヲ雜役船ニ編入シ其ノ船種、公稱番號及所屬等ヲ左ノ通定ム

昭和十二年八月八日

海軍大臣

船種	公稱番號	所屬	定數別記	事
カッター (九米)	第 <sup>ハ</sup> 第 <sup>ハ</sup> 號	吳海兵團	定數補充	軍艦伊勢退納ノモノ
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同
同	同	同	同	同

## ○辭令

海軍中尉 山本 唯志(朝潮)

驅逐艦朝潮審議委員ヲ命ス(以海軍艦政本部)

## ○雜款

海軍公報(部内限)第二千六百八十三號

昭和十二年八月七日

六八五

○旗艦變更  
 吳警備戰隊司令官ハ昨六日旗艦ヲ一時扶桑ヨリ多摩ニ變更セリ

○特務運送船那智山丸行動豫定

地名	着	發
横須賀	八月七日	八月五日
徳山	八月八日	八月八日
西戸崎	八月十八日	八月十二日
バラオ	八月十八日	八月十二日
トラツク	八月二十七日	八月二十三日
ホナベ	八月三十一日	八月三十日
サイパン	九月七日	九月四日
横須賀	九月十五日	九月十一日
吳世保	九月二十九日	九月二十七日
佐保	十月二日	十月一日
吳須賀	十月五日	十月四日
佐保	十月十三日	十月十一日
西戸崎	十月十六日	十月十五日
吳須賀	十月十八日	十月十八日
横須賀	十月二十四日	十月二十二日
大湊	十月二十九日	十月二十七日
横須賀	十一月二日	十月三十日

○郵便物發送先  
 第九戰隊司令部、軍艦妙高、多摩宛 佐世保郵便局氣付  
 當分ノ間

○訂正  
 七月二十一日日本欄特務艦隱戸行動豫定及郵便物發送先徳山着(八月七日)以後削除  
 但シ郵便物發送先八月十日迄徳山郵便局氣付其ノ後ハ當分ノ間佐世保郵便局氣付  
 (特務艦 隱戸)

○艦船所在

指<sup>▲</sup>定<sup>▲</sup>ヲ<sup>▲</sup>要<sup>▲</sup>セ<sup>▲</sup>ズ

○八月七日午前十時調

【横須賀】 對馬▲、大鯨、鳥海、愛宕、那珂▲、阿武隈▲

▷山城、春日

沖風▲、峯風▲、戸島風▲、汐風▲、灘風▲

羽風▲、秋風▲、戸響▲、雷▲、電▲、戸太刀風

伊七、呂五八▲、戸伊二四、伊二三

富士▲、尻矢

(鈴谷)▲、(劍崎)▲、(高崎)▲

【長浦】

夕風 呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、呂五九▲

【石川島】

(鳩)▲

(雁)▲

(涼風)▲

浦賀▲

館山▲

大湊▲

函館▲

吳▲

矢矧、韓崎▲、比叡▲、最上▲、球磨、扶桑、青葉、衣笠、伊勢

夕顔

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲

呂二八▲、伊五一、伊五二、伊五五▲

戸伊二二、伊二一、戸呂三三、呂三四、

戸伊五三、伊五四、戸伊五八、伊五六、

伊五七、戸伊七二、伊七三、伊七一

雉、鷺

【大阪】

古鷹▲

(滿潮)▲、(山雲)▲

戸伊六三▲、伊五九▲

【神戸】

(荒潮)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

能登呂▲

因島▲、薄▲、葛、藤

江田内▲

廣▲

佐伯▲

陸奥、長門、日向、霧島、榛名、五十鈴

戸山風、海風、江風、矢風

戸伊二、伊一、伊三、戸伊六、伊四、伊五

【舞鶴】

吾妻▲

白雲▲、東雲▲、叢雲▲、薄雲▲

戸鴻、隼、鶴

(春雨)▲、(大潮)▲

赤城▲、加古、長良、金剛、常磐、

龍驤、鳳翔、迅鯨、加賀、白鷹、嚴島

梨▲、竹▲、樞▲、桃▲、柳▲、檜▲、菫▲、

菱▲、蓬▲、夕風▲、朝風▲、陸月、卯月、

彌生、如月、夕月、望月、菊月、三月月、

文月、皐月、水無月、長月、臘、曙、潮

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、

呂六一、呂六二、呂六四、呂六八、呂六三、

呂六七、呂六五、呂六六、伊六〇、

戸伊六八、伊六九、伊七〇、戸伊六一、

石廊

(蒼龍)▲、(千歲)▲、(熊野)▲

【寺島水道】  
 伊六二、伊六四、伊六七、伊六六、伊六五  
 掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四、  
 掃一六、掃一四、掃一三、掃一五、掃一七、掃一八  
 千鳥、初雁、友鶴、真鶴  
 敷島、知床、鶴見  
 (朝潮)▲(夏雲)▲(伊七四)▲  
 摩耶、足柄、羽黑、那智、神通、由良、  
 名取、鬼怒、川内、妙高、多摩  
 夕立、村雨、五月雨、時雨、有明、白露、  
 夕暮、初霜、子日、若葉、初春、天霧、  
 朝霧、夕霧  
 早靱、間宮  
 三隈▲  
 鴨  
 古江、嵯峨▲  
 馬公、疾風、追風、春風  
 長江、  
 古江、  
 馬公、  
 嵯峨▲  
 疾風、  
 追風、  
 春風  
 旅順、  
 萩、  
 淀、  
 柿  
 釜山、  
 萩、  
 淀、  
 柿  
 塘沽、  
 葵、  
 菊  
 大沽沖、  
 葵、  
 龍田  
 青島、  
 天龍、  
 龍田  
 芙蓉、  
 龍田  
 上海、  
 出雲、  
 堅田  
 遼  
 南京、  
 二見  
 燕湖、  
 鳥羽  
 九江、  
 熱海

【漢口】八重山、比良、勢多  
 馬尾、若竹  
 厦門、夕張  
 汕頭、松風、吳竹  
 廣東、早苗  
 【イスタンブール】磐手、八雲  
 【作業地】駒橋、勝力、木曾、長鯨、高雄、大井  
 神風、野風、波風、沼風、初雪、自雪、  
 吹雪、綾波、磯波、浦波、敷波、曉、  
 漣、狹霧、楡、葎、朝顔、刈萱  
 野島、襟裳  
 【航海中】  
 膠州 (七月二十七日「ボナ」發「サイパン」へ)  
 隱戸 (七月三十日「オハ」發「徳山」へ)  
 安宅 (七月三十一日「吳」發「上海」へ)  
 佐多 (三古江發「基隆」へ)  
 沖島、神威 (四日横須賀發「佐世保」へ)  
 洲崎 (五日横須賀發「オハ」へ)  
 保津 (六日漢口發「南京」へ)  
 北上 (六日基隆發「佐世保」へ)  
 母 (六日南京發「漢口」へ)  
 旗風 (六日馬尾發「馬公」へ)  
 朝風 (六日馬公發「福州」へ)  
 朝日 (六日長濱發「吳」へ)  
 室戸 (六日横須賀發「吳」へ)

(辭令公報一頁)

1927

(部 内 限)

# 海軍公報

(部内限) 第二千六百八十四號

海軍大臣官房

昭和十二年八月九日(月)

## ○通牒

經契第三號ノ一〇三七

昭和十二年七月一日

海軍省經理局長

關係契約擔任官殿

復水器用アルブラック管單價協定ノ件通知

昭和十年四月一日附經契第三號ノ五二三通知首題ニ關スル追書ノ件左ノ通

記

一、期間

自昭和十二年七月一日  
至昭和十二年九月三十日

一、價格

外徑 一六耗 厚 一・二耗ノモノ  
一疋ニ付 金二圓〇九錢也

外徑 一〇耗 厚 一・〇耗ノモノ  
一疋ニ付 金二圓二三錢也

其ノ他從前通

經契第三號ノ一〇三八

昭和十二年七月一日

海軍省經理局長

關係契約擔任官殿

復水器用アルミブラス管單價協定ノ件通知

昭和十二年四月一日附經契第三號ノ五八一通知首題ニ關スル追書ノ件左ノ通

記

一、期間

自昭和十二年七月一日  
至昭和十二年九月三十日

一、價格

外徑 一六耗 厚 一・二耗 長五米以下ノモノ  
一疋ニ付 金二圓〇九錢也

其ノ他從前通

海軍公報(部内限) 第二千六百八十四號

昭和十二年八月九日

六八九

航本機密兵飛第七三九號  
昭和十二年八月七日

海軍航空本部總務部長  
關係各廳長殿

飛行長主管消耗兵器還納ニ關スル件照會  
艦船部隊等ニ於テ航空訓練又ハ實驗ニ際シ使用上生ジ  
タル兵器又ハ兵器ノ一部ハ兵器經理規程第二十八條ニ  
依リ最寄軍需部へ還納セラレ居リ候處尙之ガ勵行方可  
然取計相成度  
追テ左記兵器ニ付特ニ留意ヲ得度

各種爆彈	換	檢	送納受ノ上横須賀軍需部へ 送付
英二號三型擊 發火管	打	殼	
同	換	檢	還納受ノ上吳軍需部へ送付
同	換	蓋	
射出機裝藥包	藥	莢	
機銃彈藥包	打	殼	造兵材料トシテ保管轉換
品名	使用上生ズル 兵器又ハ兵器 ノ一部		
	各軍需部ニ於ケル處理		

各種信管	空	箱	造兵材料トシテ保管轉換
發火裝置	空	箱	還納受ノ上横須賀軍需部へ 送付
信號彈	打	殼	造兵材料トシテ保管轉換
四瓦演習爆彈	空	環	還納受ノ上各軍需部ニ於テ 適宜處理ノコト
一號煙藥	空	罐	還納受ノ上海軍火藥廠(平 塚)へ送付
吹流標的	轉	環	還納受ノ上横須賀軍需部へ 送付

備考

一、還納品ニシテ他軍需部へ送付ヲ要スルモノハ別ニ  
通牒ニ依リ保管轉換可致候條便船ノ都度發送ノ上品  
名數量通報相成度

二、一號煙藥空罐還納品ハ豫メ海軍火藥廠ト協議ノ上  
適當ノ時期ニ之ヲ取纏メ直接同廠(平塚)へ送付ノ  
コト但シ荷造運搬費ハ同廠ノ負擔トス

○雜款

○旗艦變更  
吳警備戰隊司令官ハ本月七日旗艦ヲ球磨ヨリ扶桑ニ變  
更セリ

<p>○司令部移轉 吳防備戰隊司令官ハ七月二十八日司令部ヲ吳防備隊内ニ移轉セリ</p>	<p>○將旗移揚 第三水雷戰隊司令官ハ本九日將旗ヲ夕月ヨリ北上ニ移揚ス</p>	<p>○郵便物發送先 第二聯合航空隊司令部、第十二航空隊、第十三航空隊宛 自今 旅順要港部氣付</p>	<p>第二十一水雷隊(眞鶴)宛 自今 佐世保</p>	<p>○正誤 (入) 七月二十八日通牒欄經契第三號ノ八四二艦船用各種電線購買合併契約通牒中左ノ通正誤ス</p>	<table border="1"> <tr> <td>簡</td> <td>所</td> <td>正</td> <td>誤</td> </tr> <tr> <td>別紙四頁七行目 型番號ノ欄</td> <td>一〇—三六</td> <td>脱ス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>同七頁末尾ヨリ 二行目品名欄</td> <td>多心キヤブタイヤゴム 絶縁編組電線</td> <td>キヤブタイヤゴム 編組電線(多心)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>同八頁 七行目 同</td> <td>單心キヤブタイヤゴム 絶縁編組電線</td> <td>キヤブタイヤゴム 編組電線(單心)</td> <td></td> </tr> </table>	簡	所	正	誤	別紙四頁七行目 型番號ノ欄	一〇—三六	脱ス		同七頁末尾ヨリ 二行目品名欄	多心キヤブタイヤゴム 絶縁編組電線	キヤブタイヤゴム 編組電線(多心)		同八頁 七行目 同	單心キヤブタイヤゴム 絶縁編組電線	キヤブタイヤゴム 編組電線(單心)	
簡	所	正	誤																		
別紙四頁七行目 型番號ノ欄	一〇—三六	脱ス																			
同七頁末尾ヨリ 二行目品名欄	多心キヤブタイヤゴム 絶縁編組電線	キヤブタイヤゴム 編組電線(多心)																			
同八頁 七行目 同	單心キヤブタイヤゴム 絶縁編組電線	キヤブタイヤゴム 編組電線(單心)																			
<p>同九頁 同</p>	<p>同 同 同 同 至一三行目 同</p>	<p>同 一〇頁 同 同 七行目 同 同 八行目 同</p>	<p>同 同 同</p>	<table border="1"> <tr> <td>同 同</td> <td>同 同</td> <td>同 同</td> <td>同 同</td> </tr> <tr> <td>19/..... 52/..... 81/.....</td> <td>19×..... 52×..... 81×.....</td> <td>4×7/27/0.26</td> <td>4×7/14/0.26</td> </tr> <tr> <td>6×7/19/0.26</td> <td>6×7/19/0.27</td> <td>6×12/19/0.26</td> <td>6×12/19/0.27</td> </tr> </table>	同 同	同 同	同 同	同 同	19/..... 52/..... 81/.....	19×..... 52×..... 81×.....	4×7/27/0.26	4×7/14/0.26	6×7/19/0.26	6×7/19/0.27	6×12/19/0.26	6×12/19/0.27					
同 同	同 同	同 同	同 同																		
19/..... 52/..... 81/.....	19×..... 52×..... 81×.....	4×7/27/0.26	4×7/14/0.26																		
6×7/19/0.26	6×7/19/0.27	6×12/19/0.26	6×12/19/0.27																		

海軍公報(部内限) 第二千六百八十四號 昭和十二年八月九日



○艦船所在

指印ハハホフ  
定ヲ要セズ

○八月九日午前十時調

【横須賀】對馬▲大鯨、鳥海、愛宕、那珂、阿武隈▲

▷山城、春日

沖風▲、峯風▲、巨島風▲、汐風▲、灘風▲

羽風▲、秋風▲、巨響▲、雷▲、電▲、巨太刀風

伊七、呂五八▲、巨伊二四、伊二三

富士▲、尻矢

(鈴谷)▲(劍埼)▲(高崎)▲

【長浦】

夕風 呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、呂五九▲

【横濱】

(雁)▲

【浦賀】

(涼風)▲

【大湊】

帆風▲

【函館】

大泊▲

矢矧、韓崎▲、比叡▲、最上▲、球磨、▷扶桑、

青葉、衣笠、伊勢

夕顔

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲

呂二八▲、伊五一、伊五二、伊五五▲

巨伊二二、巨伊二一、巨呂三三、呂三四、

巨伊五三、巨伊五四、巨伊五八、巨伊五六、

巨伊五七、巨伊七二、巨伊七三、巨伊七一

石廊、朝日

(蒼龍)▲(千歲)▲(熊野)▲

【大阪】古鷹▲

(滿潮)▲(山雲)▲

【神戸】巨伊六三▲、巨伊五九▲

(荒潮)▲(伊八)▲(伊七五)▲

【相生】能登呂▲

【因島】巨薄▲、葛、藤

【江田内】平戸、淺間

【廣】鳴戸

【徳山】隱戸

【舞鶴】吾妻▲

巨白雲▲、東雲▲、叢雲▲、薄雲▲

(春雨)▲(大潮)▲

【佐世保】赤城▲、加古、長良、北上、▷沖島、▷金剛、

▷川内、▷常磐、巨高雄、▷龍驤、鳳翔、

▷迅鯨、▷加賀、白鷹、嚴島、巨陸奥、長門、

日向、▷霧島、榛名、▷五十鈴

梨▲、竹▲、樞▲、桃▲、柳▲、楢▲、董▲、巨蓼▲

菱▲、蓬▲、巨夕風▲、巨睦月、卯月、彌生、

如月、▷夕月、巨望月、三日月、巨文月、

皋月、水無月、長月、巨夕立、村雨、五月雨、

巨時雨、有明、白露、夕暮、巨初霜、子日、

若葉、初春、巨山風、海風、江風、矢風

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、

呂六一、呂六二、呂六四、巨呂六八、呂六三、

巨呂六七、呂六五、巨呂六六、巨伊六〇、

巨伊六八、巨伊六九、巨伊七〇、巨伊六一、

巨伊六二、巨伊六四、巨伊六七、巨伊六六、巨伊六五、

【寺島水道】  
 名取、鬼怒、羽黒、那智、神通、由良、  
 天霧、朝霧、夕霧、朧、曙、潮  
 雄、鷲  
 伊三、伊一、伊三、伊六、伊四、伊五、  
 掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四、  
 掃二六、掃二四、掃三三、掃二五、掃一七、掃一八  
 千島、初雁、女鶴、眞鶴  
 敷島、如床、鶴見、攝津、野島  
 (朝潮) (夏雲) (伊七四)  
 摩耶、足柄、羽黒、那智、神通、由良、  
 長崎 三隈  
 鹿島 鴨  
 基隆 佐多  
 馬公 磯峨  
 釜山 疾風、春風、旗風  
 旅順 碇  
 塘沽 葵、萩  
 大沽沖 天龍、龍田  
 青島 芙蓉、朝顔、刈萱  
 上海 出雲、堅田、安宅  
 漢口 八重山  
 栗、母  
 馬尾 若竹、朝風  
 廈門 夕張

【航海中】  
 膠州 (七月二十七日「ボナベ」發「サイパン」)  
 洲崎 (五日横須賀發「オハ」)  
 室戸 (六日横須賀發「吳」)  
 熱海 (七日安南江發「上海」)  
 比良 (七日漢口發「上海」)  
 勢多 (七日漢口發)  
 大井 (七日佐伯發「佐世保」)  
 鳩羽 (七日東京發「吳」)  
 鳥羽 (八日蕪湖發「上海」)  
 二見、保津 (八日南京發「上海」)  
 追風 (八日馬公發「廈門」)  
 駒橋 (九日作業地發「大阪」)  
 油頭 松風、吳竹  
 廣東 早苗  
 (イスタン) 磐手、八雲  
 【作業地】  
 勝力、木曾、長鯨、神威  
 野風、波風、沼風、初雪、白雪、  
 吹雪、綾波、磯波、浦波、敷波、曉、  
 漣、狹霧、楡、葦、菊月、朝風  
 鴻、隼、鷗  
 襟裳、早靱

(辭令公報一頁)

1932

(限 部)

# 海軍公報

(部内限) 第二千六百八十五號

海軍大臣官房

昭和十二年八月十日(火)

## ○令達

官房機密第三〇四七號

昭和十二年八月十日

海軍大臣

内閣  
令  
提  
登  
載

各鎮守府司令長官殿

練習艦艇配當ノ件中改正ノ件訓令

昭和十一年官房機密第三一五三號中左ノ通改正ス

昭和十二(教育)年度練習艦艇配當表中海軍潜水學校

ノ部ヨリ「第二十潜水隊」ヲ削ル

(昭和十一年十二月一日公報(部内限)参照)

## ○通牒

官房機密第三〇四八號

昭和十二年八月十日

海軍省副官

海軍公報(部内限) 第二千六百八十五號

昭和十二年八月十日

六九五

關係各廳長殿

測距儀歷中改正ノ件通知

首題ノ件左記ノ通改正相成候

記

測距儀歷取扱及記入心得中「所屬工廠」ヲ「在籍鎮守府」ニ改ム

軍需需第二二〇號ノ三

昭和十二年八月七日

海軍省軍需局長

各海軍軍需部長殿  
舞鶴要港部軍需部長殿

艦營需品定額表外需品組替整理ニ

關スル件通牒中改正ノ件照會

六月十一日軍需需第二二〇號(公報(部内限) 號外六月十五日) 通牒中左ノ通り訂正致候

記

一、工作長主管金工之部備品螺切板兵器用ヲ螺切板英

1933

海軍公報(部内限)第二千六百八十五號 昭和十二年八月十日

六九六

式ニ改ム  
二、砲術長主管定額表外需品割回螺器大、中、小數稱ノ下ニ括弧ヲ追加ス

○ 雜 款

○郵便物發送先  
第十一水雷隊(雉、鷺、鳩)宛  
自 今 佐世保郵便局氣付

○艦裝員事務所設置  
第五十三號驅潛艇艦裝員事務所ヲ株式會社大阪鐵工所  
内ニ設置シ本月五日ヨリ事務ヲ開始セリ

○艦船所在

指<sup>▲</sup>定<sup>▲</sup>シ<sup>▲</sup>要<sup>▲</sup>セ<sup>▲</sup>ズ

○八月十日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、大鯨、島海、愛宕、那珂▲、阿武隈▲、

▷山城、春日

沖風▲、峯風▲、口島風▲、沙風▲、灘風▲、  
羽風、秋風、口響、雷▲、電▲、口太刀風

伊七、呂五八▲、口伊二四、伊二三

富士▲、尻矢

(鈴谷)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】

夕風  
呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、呂五九▲

【横濱】

(雁)▲

【浦賀】

(涼風)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

帆風▲

【函館】

大泊▲

【吳】

矢矧、韓崎▲、比叡▲、最上▲、球磨、▷扶桑、  
青葉、衣笠、伊勢

夕顔

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲、

呂二八▲、伊五一、伊五二、伊五五▲、

口伊三二、口伊二一、口呂三三、呂三四、

口伊五三、伊五四、口伊五八、伊五六、

伊五七、伊七一

鳩  
石廊、室戸、朝日、隠戸

【大阪】

(蒼龍)▲、(千歲)▲、(熊野)▲  
古鷹▲、駒橋

【神戸】

(滿潮)▲、(山雲)▲  
口伊六三、伊五九▲

【相生】

(荒潮)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲  
能登呂▲

【因島】

口薄▲、葛、藤

【江田内】

平戸、淺間

【舞鶴】

吾妻▲

【佐世保】

白雲▲、東雲▲、叢雲▲、薄雲▲  
(春雨)▲、(大潮)▲

【赤城】

加古、長良、▷北上、▷沖島、▷金剛、

▷川内、▷常磐、口高雄、▷龍巖、鳳翔、

▷迅鯨、▷加賀、白鷹、嚴島、口陸奥、長門、

日向、▷霧島、榛名、▷五十鈴

梨▲、竹▲、樞▲、桃▲、柳▲、檜▲、荳▲、口蓼▲、

菱▲、蓬▲、口夕風▲、口陸月、卯月、彌生、

如月、口望月、夕月、菊月、三日月、口文月、

皐月、水無月、長月、口夕立、村雨、五月雨、

口時雨、有明、白露、夕暮、口初霜、子日、

若葉、初春、口山風、海風、江風、矢風、

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、

呂六一、呂六二、呂六四、口呂六八、呂六三、

口呂六七、呂六五、呂六六、伊六〇、

口伊六八、伊六九、伊七〇、(口伊六一、

伊六二、伊六四、口伊六七、伊六六、伊六五、

口伊二、伊一、伊三、口伊六、伊四、伊五

海軍公報(部内限)第二千六百八十五號

昭和十二年八月十日

六九七

【六連島】▷神通  
 【西戸崎】▷野島  
 【寺島水道】▷摩耶、▷足柄、羽黒、那智、▷由良、大井、名取、鬼怒、雉、鷺  
 【長崎】▷三隈、▷三隈、▷三隈  
 【馬公】▷疾風、▷松風、春風、旗風、佐多  
 【釜山】▷柿  
 【旅順】▷淀  
 【塘沽】▷菊  
 【大沽沖】▷葵、萩  
 【青島】▷天龍、龍田  
 【上海】▷芙蓉、朝顔、刘萱、鳥羽、二見、保津、逆、栗、梅  
 【馬尾】▷若竹、朝風  
 【廈門】▷夕張  
 【汕頭】▷吳竹

【廣東】▷早苗  
 【フルタン】▷磐手、八雲  
 【作業地】▷勝力、▷木曾、長鯨、神威、▷神風、野風、波風、沼風、▷初雪、白雪、吹雪、▷綾波、磯波、浦波、敷波、▷曉、▷鴻、隼、鶴、▷襟裳、早鞆、鳴戸

【航海中】  
 膠州 (七月二十七日「ボナペ」發「サイパン」へ)  
 洲崎 (五日横須賀發「オハ」へ)  
 追風 (八日馬公發「厦門」へ)  
 壁田 (九日上海發「吳淞」へ)  
 伊七二、伊七三 (九日吳發「神戸」へ)  
 鴨 (九日山川發「基隆」へ)  
 妙高、多摩 (十日寺島水道發「佐世保」へ)

(號外六頁、辭令公報添)

(限 内 部) 1936

海軍公報 (部内限) 號外

昭和十二年八月十日(火)  
海軍大臣官房

○ 雜 款

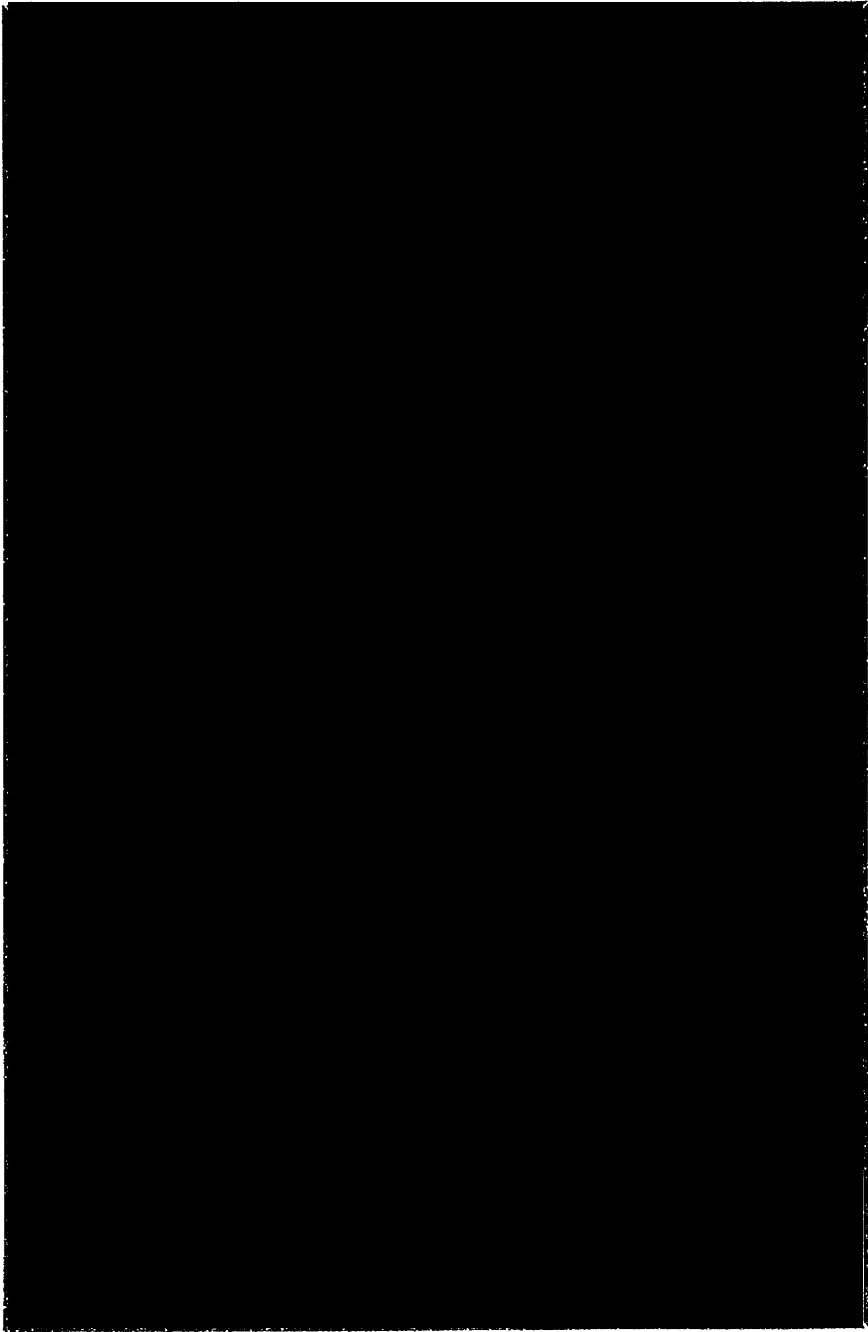
○ 懲 罰

懲罰言渡書

海軍公報 (部内限) 號外

1937

海軍公報 (部内限) 號外



二



1938

海軍公報  
(部内限)  
號外

三

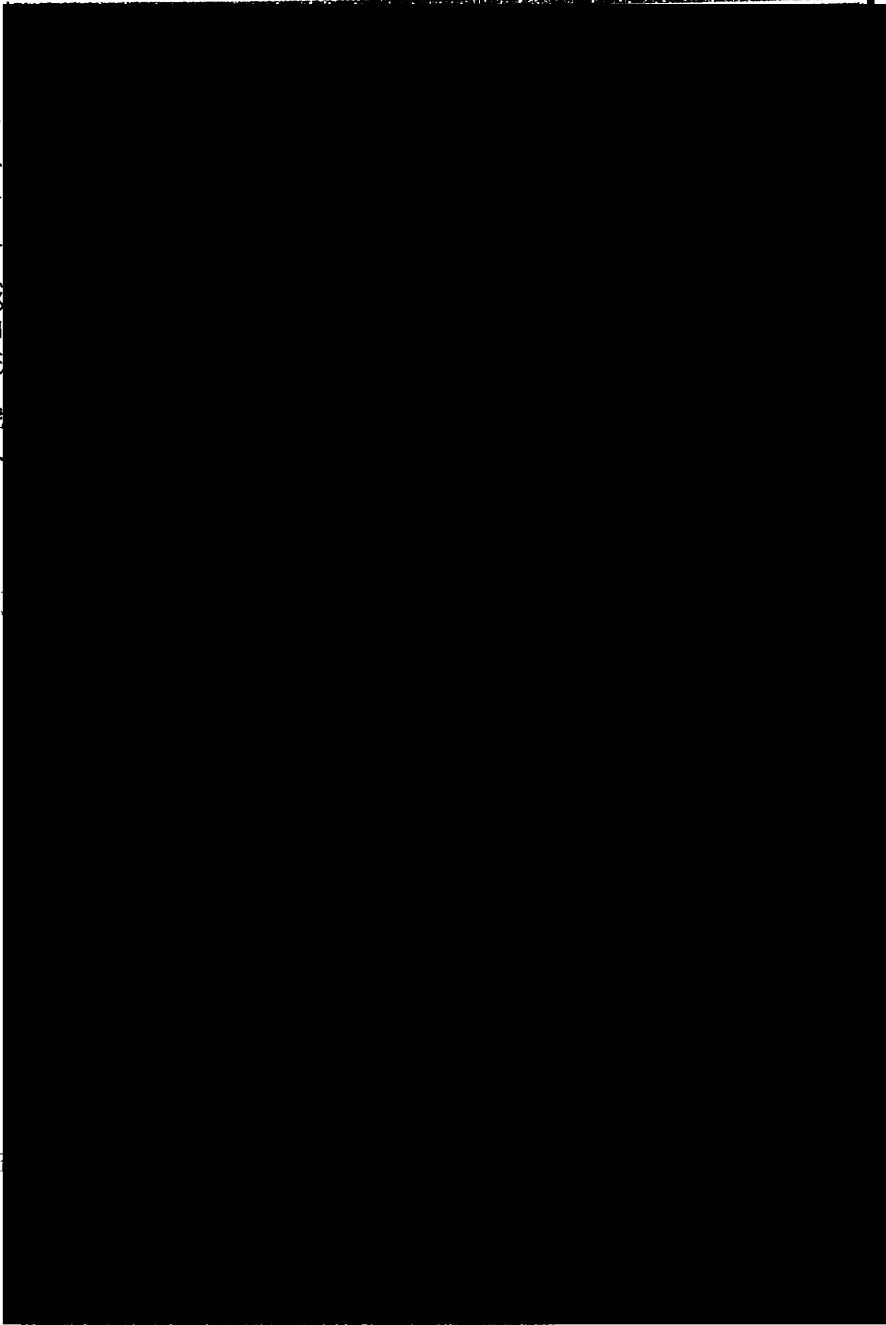
1939

海軍公報  
(部内限)  
號外

四

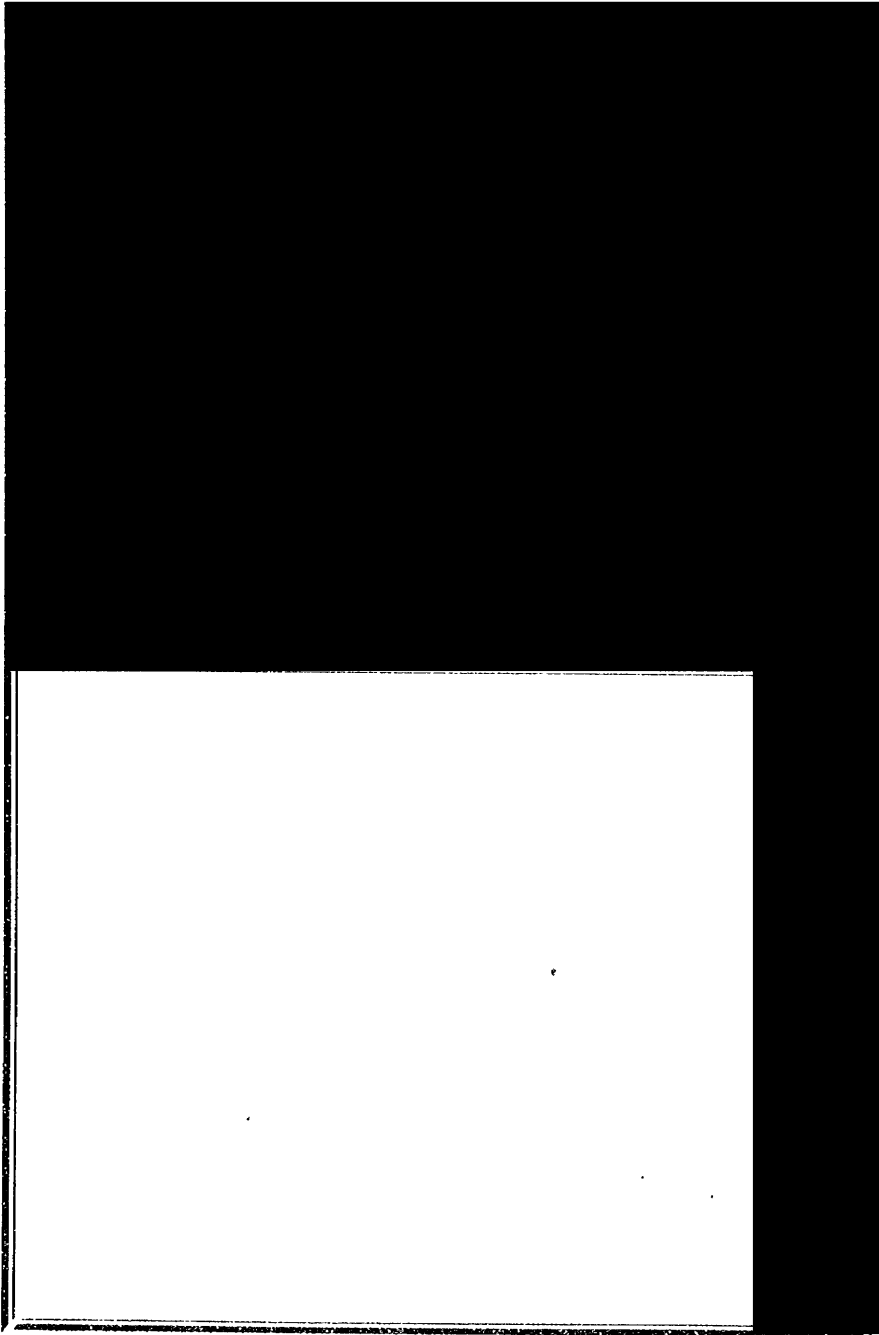
1940

海軍公報  
(部内限)  
號外



1941

海軍公報 (部内限) 號外



六





**廢止**

官房第二三八三號ノ三  
海軍購買名簿中左ノ通改正ス

昭和十二年八月十一日

海軍大臣

一七雜品類第二八項中「東海電極製造株式會社」ヲ  
「東海電極製造株式會社」ニ改ム  
(徑四五五耗以下)  
(徑四五五耗以下)

○通牒

軍需機密燃第一一號

昭和十二年八月十日

海軍省軍需局長

昭和十六年<sup>軍需</sup>第一五〇號  
ニテ本號廢止

各艦隊參謀長  
各鎮守府參謀長  
各要港部參謀長  
一殿

航空礦油供給ノ件通牒

昭和十一年達第五〇號ニ依リ制定ノ航空礦油トシテ常  
分ノ間左記ニ依リ供給可致候

追テ(一)本品使用ニ際シテハ可成混合セザル様注意相  
成度  
(二)昭和十一年軍需機密燃第八一號航空礦油ニ關

スル件通牒ハ廢止致候

品名	使用期別	製造會社名
テキサコ オイロ ナンバリー二〇	夏期用	米國 テキサス オイロ會社
一〇〇	冬期用	〃
八〇	沝寒用	〃
エロイモビル グリンバンド オイル	夏期用	米國スタンダード オイル會社
レツドバンド	冬期用	〃
沝寒用	沝寒用	〃
グレイバンド	夏期用	〃
スタナボ アビエリシヨ ン オイル ナンバリー二〇	冬期用	〃
一〇〇	沝寒用	〃
八〇	沝寒用	〃
パラフロ	凍止劑	米國スタンダード オイル デベロツアメント會社

備考 一、夏期トハ概ネ大氣溫度攝氏二十度以上冬期  
トハ概ネ同二十度以下零下五度以上沝寒ト  
ハ概ネ同零下五度以下トス

海軍公報(部内限) 第二千六百八十六號

昭和十二年八月十一日

二、五寒用礦油ニハ「パラフロー」一%ヲ混合  
スルモノトス

艦本機密兵線第二九四號

昭和十二年八月六日

海軍艦政本部總務部長

關係各廳長殿

兵器説明書ニ關スル件照會(通信長主管)

昭和十二年五月二十一日官房機密第一三號ノ一七ニ依  
リ通信長主管基準兵器簿内譯品名中ニ當該兵器説明書  
追加相成候ニ付テハ未受領ノ向ハ直接軍需部へ請求ノ  
事ニ御了知相成度

○ 辭 令

海圖印刷工 大島 豊信

滿洲國へ出張ヲ命ス(留海軍省)

○ 雜 款

○ 旗艦變更

第十一戰隊司令官ハ昨日旗艦ヲ八重山ヨリ安宅ニ變

更セリ

○ 司令潜水艦指定

第二十八潜水隊司令ハ昨日司令潜水艦ヲ伊號第六十  
潜水艦ニ指定セリ

○ 事務所設置

第二十潜水隊及伊號七十二潜水艦事務所ヲ三菱重工  
業株式會社神戸造船所内ニ、伊號第七十三潜水艦事務  
所ヲ神戸海軍監督官事務所内ニ、伊號第七十一潜水艦  
事務所ヲ吳防備隊内ニ設置シ本月十日孰モ事務ヲ開始  
セリ



○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月十一日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、大鯨、鳥海、愛宕、那珂▲、阿武隈▲、  
山城、春日

沖風▲、峯風▲、戸島風▲、汐風▲、灘風▲、  
羽風、秋風、戸響、雷▲、電▲、戸太月風

伊七、呂五八▲、戸伊二四、伊二三、  
富士▲、尻矢

(鈴谷)▲(劍埼)▲(高崎)▲

【長浦】

夕風、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、呂五九▲

(雁)▲

(涼風)▲

澤風▲

帆風▲

大泊▲

矢矧、韓崎▲、比叡▲、最上▲、球磨、戸扶桑、  
青葉、衣笠、伊勢

夕顔

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲、  
呂二八▲、伊五一、伊五二、伊五五▲

戸伊二三、戸伊二一、戸呂三三、戸呂三四、  
戸伊五三、戸伊五四、戸伊五八、伊五六、  
伊五七、伊七一

石廊、室戸、朝日▲

(蒼龍)▲(千歳)▲(熊野)▲

【大阪】

古鷹▲、駒橋、  
(滿潮)▲(山雲)▲

【神戸】

戸伊六三▲、伊五九▲、戸伊七二、伊七三、  
(荒潮)▲(伊八)▲(伊七五)▲

【相生】

能登呂▲

【因島】

薄▲、葛、藤、  
平戸、淺間

【江田内】

吾妻▲

【舞鶴】

戸白雲▲、東雲▲、叢雲▲、薄雲▲、  
(春雨)▲(大潮)▲

【佐世保】

赤城▲、加古、長良、戸北上、戸沖島、戸金剛、  
戸川内、戸常磐、戸龍驤、鳳翔、白鷹、  
梨▲、竹▲、樵▲、桃▲、柳▲、檜▲、菫▲、戸蓼▲、  
菱▲、蓬▲、戸夕風▲、戸睦月、卯月、彌生、  
如月、戸望月、夕月、菊月、三月月、戸夕立、  
村雨、五月雨、戸時雨、有明、白露、夕暮、  
戸初霜、子日、若葉、初春

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇、  
呂六一、呂六二、呂六四、戸呂六八、呂六三、  
戸呂六七、戸呂六五、戸呂六六、伊六〇、  
戸伊六八、伊六九、伊七〇、戸伊二、伊四、  
戸千鳥、初雁、友鶴、真鶴

敷島▲、知床、鶴見、間宮

(朝潮)▲(夏雲)▲(伊七四)▲

【六連島】

戸神通

戸天霧、朝霧、夕霧、戸朧、曙、潮

【寺島水道】

戸足柄、羽黒、那智

海軍公報(部内限) 第二千六百八十六號

昭和十二年八月十一日

七〇三

<p>【長崎】三隈▲ 【馬公】嵯峨▲ 【釜山】柿 【旅順】淀 【塘沽】早靱 【大清沖】葵、萩 【青島】天韻、龍田 【上海】芙蓉、朝顔、刈萱 鳥羽、二見、保津、堅田</p>	<p>【馬尾】若竹、朝風 【廈門】夕張 【汕頭】吳竹 【廣東】早苗 【アテネ】磐手、八雲</p>	<p>【作業地】勝力、木曾、長鯨、神威、山良、名取、鬼怒、摩耶、高雄、迅鯨、加賀 神風、野風、波風、沼風、初雪、吹雪、綾波、磯波、浦波、敷波、曉、漣、狹霧、楡、葦、朝風、文月、阜月、水無月、長月 伊六一、伊六一、伊六四、伊六七、伊六六、伊六五</p>	<p>【航海中】 膠州 (七月二十七日「ボナベ」發「サイパン」へ) 洲崎 (五日横須賀發「オハ」へ) 追風 (八日馬公發「厦門」へ) 鴨 (九日山川發「基隆」へ) 妙高、多摩 (十日寺島水道發「佐世保」へ) 掃六、掃五、掃一、掃三、掃二、掃四、掃二六、掃二四、掃三、掃二五、掃二七、掃二八 (十日佐世保發「九十九島灣」へ) 隼 (十日古江發「基隆」へ) 隱戸 (十日吳發「佐世保」へ) 野島 (十日西戸崎發「吳」へ) 陸奥、長門、日向、霧島、榛名、五十鈴、嚴島、伊五、攝津 (十一日佐世保發「鎮海」へ) 山風、海風、江風、矢風、伊一、伊三、伊六、伊五、攝津 (十一日寺島水道發「鎮海」へ) 大井 (十一日吳發「寺島水道」へ) 鳩 (十一日馬公發「佐世保」へ) 佐多 (十一日馬公發「佐世保」へ)</p>	<p>【鴻、鷓】襟裳、鳴戸</p>
---	--	---	---	-------------------

(號外四頁、辭令公報添)